

企業の海外人事担当者の方へ

# 中国現地法人におけるメンタルヘルス面のリスク対策



日本人赴任者自身のメンタルヘルスと現地法人で赴任者が管理する中国人社員のメンタルヘルス両方を指しています。

2016年6月27日(月) ※申込締切:2016年6月23日(木)

時間:14:00-16:30

会場:CICOM BRAINSラーニング・センター(秋葉原ダイビル7F)

定員:30名

費用:無料

2015年度、日本では従業員数が一定規模に達した企業には定期的な社員のストレスチェックが法律により義務付けられ、企業のメンタルヘルス対策が強化され始めました。最近中国における国内外の企業でも従業員が仕事のストレスにより極端な事件を起こし、社会問題になっているケースも少なくありません。急速な社会発展をとげた中国では、世代間によりレジリエンスにも差があり、とくに最近の若手社員に対しては、精神面においてもさまざまなマネジメントの工夫が必要となっており、日本人管理者に対しても、またあらたなチャレンジがでてきました。従業員のメンタルヘルスは直接企業利益やイメージにも影響を及ぼし、関心を持ち始めた在中日系企業も増えております。

本セミナーでは、メンタルヘルスの日本国内第一人者である帝京平成大学の渡部卓教授と中国でのEAP経験豊富なコンサルタントである張氏を招き、海外現地法人の中でもとくに中国における従業員メンタルヘルスの課題及び企業が取るべき対策についてご紹介いたします。

## ■セミナーの内容

### ①『基調講演』(1時間)

#### 中国駐在に潜むメンタルヘルスリスクへの最新対策

[スピーカー] 帝京平成大学 現代ライフ学部 経営マネジメント学科教授 渡部 卓氏

### ②『セミナー』(1時間)

#### 中国現地法人 EAPコンサルティングから見える現場状況

[講師] 上海馨励健康信息諮詢有限公司 総経理 張 正波氏

- ・メンタルヘルスが企業に与える影響
- ・中国におけるメンタルヘルスの課題
- ・在中日系企業におけるメンタルヘルス面でのリスク
- ・企業がとるべき施策

### ③質疑応答 (30分間)

## ■登壇者プロフィール



渡部 卓  
Takashi Watanabe

帝京平成大学教授 ライフバランスマネジメント研究所 代表

早稲田大学政経学部卒業後、米国コーネル大、ノースウェスタン大に留学しMBAを取得。石油会社、ペプシコ、シスコシステムズ等のグローバル企業等での勤務を経て2003年に独立、起業し、職場のストレス、ハラスメントなど職場の風土、コミュニケーション改善を専門分野とするコンサルタントとなる。中国の4つの大学で教壇をもち、教育講演、NHKなど主要メディア、専門誌への出稿、学会理事などで多数の実績をもつ。メンタルタフネス経営(日経新聞出版)、折れやすい部下の叱り方(日経新聞出版)など海外も含めて多くの出版実績がある。



張正波  
Zhang Zheng Bo

上海馨励健康信息諮詢有限公司 総経理/上海交通大学ソフトウェア学院高級顧問/武漢理工大学マネジメント学院指導教官(兼職)/国際EAP協会中国分会理事/湖北省HR学会武漢リスク管理分会理事/日本EAP講師協会理事

西安長安大学卒業後、大学での教授、中国交通部高教司を経て日本留学。ITを専門とし、富士通、ヒューレットパカードにて勤務。その後数社のIT会社を起業し、現在は上海馨励健康信息諮詢有限公司総経理に従事。長年の企業経験からメンタルヘルスの重要性に注目し、EAP事業を開始。大手自動車メーカー、部品メーカー、通信会社等にサービスを提供。著名大学での講座も多数。IT技術を使ったストレスチェック等、他のEAPとは異なるサービスを提供できるのが特徴である。

## ■お問い合わせ

# CICOM BRAINS

Training & Development in Asia

## サイコム・ブレインズ株式会社

E-mail hrd@cicombrains.com

東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル7F

TEL:03(5294)5573 FAX:03(5294)5578

▶お申し込み・セミナー詳細

<http://www.cicombrains.com/event/japan/20160627.html>